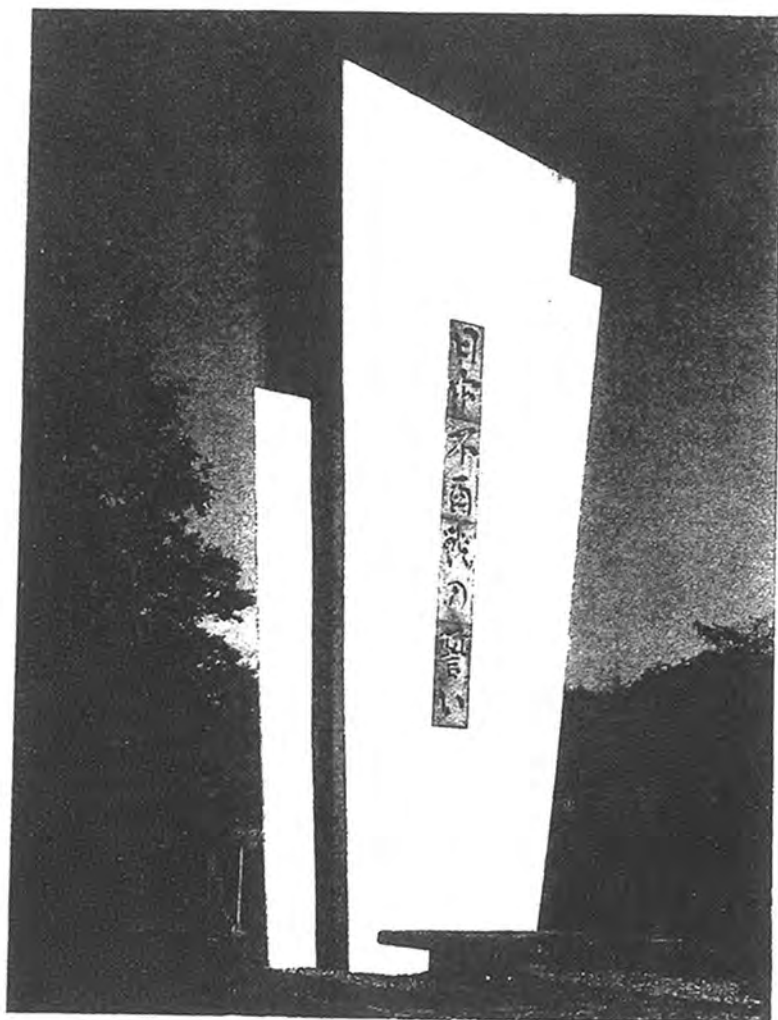


中国人殉難者の碑



中国人殉難者瑞浪市供養会

瑞浪の地下工場建設に伴う

中国人の強制労働と殉難状況

(1) 地下工場建設と労働力不足

- S19～20・・・敗色濃厚——本土空襲——地下へ
- 別紙〈 米国戦略爆撃調査団報告書 〉
- 地下の工場の適地 “化石山”
 - 新生代第三紀の堆積岩（サバという岩層）
 - 2千万年前の火山活動（火山灰の堆積）
 - （東濃地方一帯は内海）

(2) 労働力補充を目的とする“劳工狩り作戦”（兎狩り戦法） （河北省、山東省中心）

(3) 強制労働と殉難状況

- 労働力不足・・・日本人・朝鮮人＋中国人4万人（死亡者6,800人）
 - S19. 11月・・・日本人と朝鮮人労働者800～1,000人で作業開始
（川崎航空機地下工場：間組請負）
 - S20. 4月、5月の2回 330名（日発の御嶽発電所工事から・・・）
瑞浪駅 —— 化石山まで徒歩行進の姿
（御嶽での重労働と栄養失調、夏服の補修に南京袋を針金で綴る、
足にセメント袋、ワラを巻く）
 - 宿 舎・・・コバサマ洞：谷間のバラック、アンペラ・風呂なし
 - 食 事・・・小麦粉とこめかのパン 1日に3個
 - 労働・・・つるはし、もっこ、発破の利用、1日12時間以上
 - 死亡者・・・別紙

最年長61歳	大腸カタル、肺結核、全眼球炎

 (39名死亡)
- ※朝鮮人労働者との接触禁止

(4) 元農民との接触（エピソード）

- ・・・サツマイモ与えた農民に反戦のささやき
- ※秋田の花岡鉦山（200名虐殺）

(5) 敗戦後の中国人の生活

- うどん屋の主人の証言 ○ある呉服店での事件
- サツマイモ与えた農民の証言・・・地下タビ、針金、釘などを持参した
日本語のうまい中国人の発言（八路軍？）
- 袋だたきにあった地元指導員、報復をおそれて町から逃げた指導員
しかし全体として“暴ニ報イルニ暴ヲ以テセズ”の規則的生活だった。

(6) 慰霊碑建設運動のおこりと経過

- 慮溝橋事件 日中不再戦記念事業 東濃地区実行委員会
30周年記念事業 —— 岐阜県実行委員会 —— （会長 青木多治見市長）
(S12. 7. 7) S42. 6月(1967)
- 共催者出現 満州帰りで供養会結成（会長 農協組合長 河口氏）
- 手作りの不再戦碑完成。S42. 9. 18 第1回慰霊祭 150名参加
- 友好と殉難者慰霊という一致点で団結・・・

<15年戦争>

1931 (S6.9.18) 柳条溝 1937 (S12.7.7) 慮溝橋 1941 (S16.12.8) 太平洋戦争
1944 7月サイパン、11月東京大空襲 1945 4月沖縄占領

<県下4事業所の中国人俘虜の状況>

事業所名	俘虜	殉難者	事業内容	工事担当
瑞浪	330名	39名	地下工場	K. K間組
各務原池端	513名	23名	飛行機誘導路	K. K熊谷組
須衛	374名	3名	〃	K. K鹿島組
川辺	270名	4名	地下工場	K. K飛鳥組
高山	500名	3名	地下工場	K. K熊谷組

※ 化石山（岸 武雄）

占領軍による調査

『米国戦略爆撃調査団報告書』

「この報告書は全108巻にもものぼる膨大な英文資料で、その第15巻から第35巻までに日本の航空機産業が取りあげられており、米国の空襲に伴う各航空機会社の疎開・地下移転の状況が、調査団の日本敗戦直後の現地調査に基づいて詳細に記述されている。」

航空機会社の地下工場については、第15巻の「日本の航空機工業」の中に概説があり、第16巻から第34巻までの「会社報告」の中に、それぞれの会社及び軍航空廠の工場の地下移転について個別的に記述されている。

第16巻 三菱重工業株式会社、 第17巻 中島飛行機株式会社
第18巻 川西航空機株式会社、 第19巻 川崎航空機工業株式会社
第20巻 愛知航空機株式会社・・・

この報告書の第35巻には、「日本の航空機の地下生産」として独立した分冊が編まれている。

ただし、この第35巻には、調査団が調べあげた地下工場のすべてが取りあげてあるのではなく、その一部が取りあげられている。

米国戦略爆撃調査団報告書の第15巻の完成が『現代史資料39 - 太平洋戦争5』（みすず書房）にあるので、この中から瑞浪の地下工場についての記述を見てみると、

航空機工業の疎開

「1945年1月中旬になると、地下と分散した工場への即時疎開の指令が政府から出され、大きな混乱をさけるため、特定の地域が特定の会社に対する疎開地区として割当てられた。

1945年の初め、政府は、疎開工場の適地をさがす調査を行っていた。各航空機製造会社は、自発的に地下作業に適する廃物になったトンネル、不要の鉱山、その他の場所をさがす努力をつづけていた。

1945年2月になって、緊急工場疎開法案が議会で採決されたので、初めて政府の命令による疎開が実施されることになった。」

地下工場の建設

「一部の地下工場建設は、1944年の11月から12月にかけて開始されたが、大規模な建設は1945年の1月、2月、3月及び4月まで始まらなかった。

川崎航空機工業の瑞浪工場はまだ完成していなかったが、完成したら642,000平方フィートとなり、日本の地下工場の中では2番目に大きいものとなるはずであった」

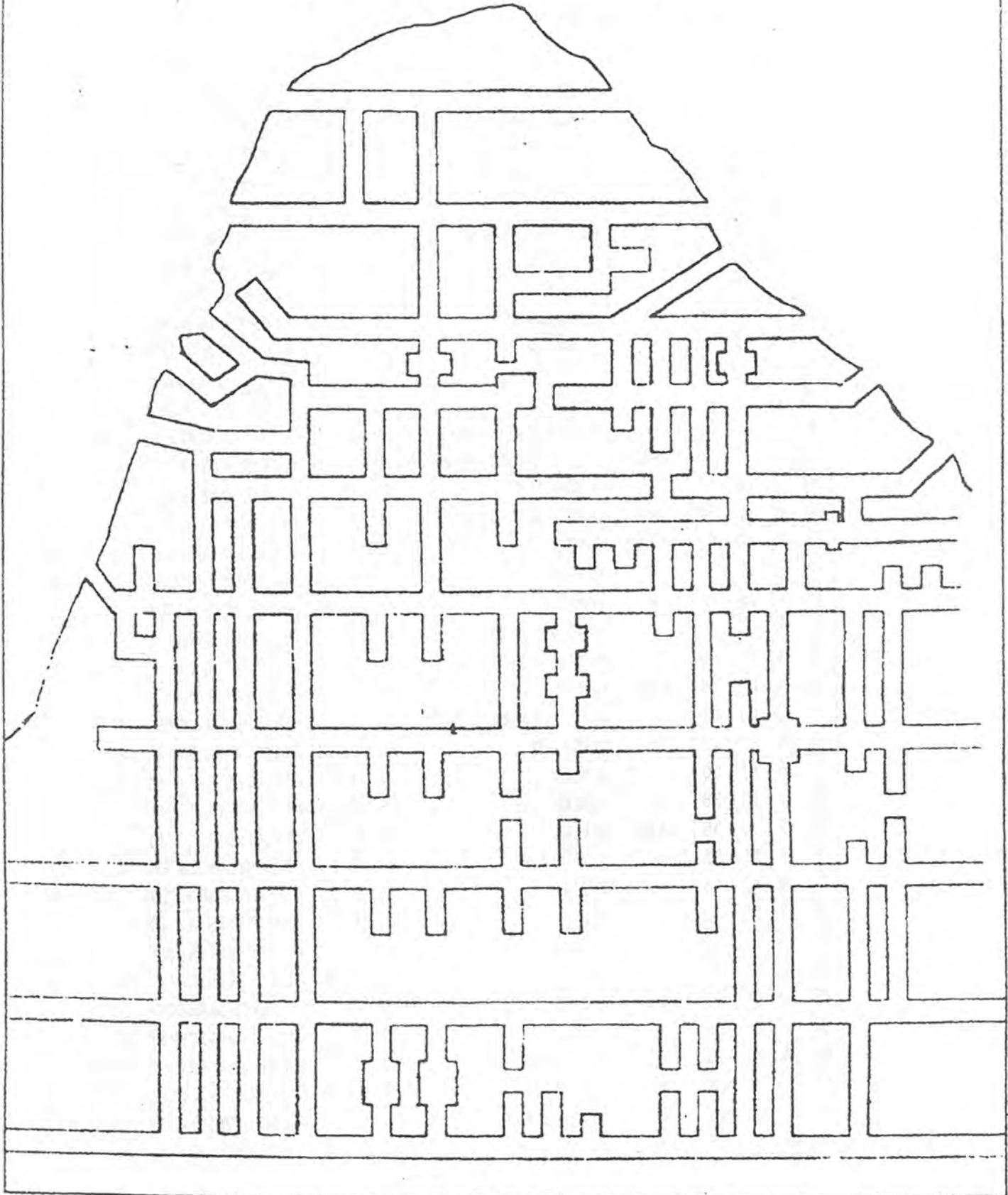
地下工場の概要・・・・・・資料

(川崎航空機工業瑞浪工場)

親工場	・・・・・・川崎航空機岐阜工場
計画面積	・・・・・・642,000平方フィート(約59,640㎡)
実際	・・・・・・283,000(約26,290㎡)
工作機械	・・・・・・100台
トンネルの種類	・・・・・・新設
生産品	・・・・・・キ-67型航空機
操業の有無	・・・・・・無し
記事	・・・・・・月産60を計画

と以上のように記述されている。

化石山地下工場図



瑞浪市明世町における中国人殉難者

氏名	年齢	職業	病名	発病年月日	出身地	死亡年月日
張国泰	29	不詳	微毒性脳溢血	19.3.10	河北省普県城内	20.4.26
樊克介	50	"	大腸加答兒	20.2.15	山東省陽亞県広北村	20.5.2
王奂順	24	"	心臓病(僧帽弁閉鎖不全)	20.5.2	河北省平山省方家庄	20.5.3
劉鳳義	50	"	大腿部微毒	20.1.1	河北省武清県楊村	20.5.6
劉金春	29	"	凍傷(敗血症)	20.2.10	河北省南宮県楊苑鎮	20.5.12
遠世義	27	"	肺結核	20.1.18	河北省清梅県南関	20.5.15
葛金才	21	"	僧帽弁閉鎖不全	18.6.18	河北省武清県皇后居	20.6.3
王振山	23	"	慢性腸膜炎	20.1.18	河北省滄県東関	20.6.21
王世俊	61	"	肺結核	19.5.3	山東省徳県鄭仁	20.6.22
謝哲仁	21	"	大腸加答兒	20.3.11	河北省宝城県東庄	20.6.25
番張所	21	"	全眼球炎	20.4.3	河北省清苑県西街	20.7.3
李貴彬	31	"	大腸加答兒	20.5.3	河北省丙黄県張庄	20.7.3
張德才	44	坑夫	全眼球炎	19.11.5	河北省清海県張庄	20.7.13
傅文国	26	"	角膜乾燥症(全眼球炎)	19.8.10	山東省泰安県伝村	20.7.13
何玉泉	33	不詳	角膜乾燥症(全眼球炎) 両眼失明衰弱	19.6.19	河北省天津市河北	20.7.15
馬清和	46	"	大腸加答兒	20.4.28	河北省普峯県梁村	20.7.15
寿雲郷	50	農業	脱肛(慢性腸加答兒)	19.5.10	河北省清苑県東関	20.7.25
孫俊拳	28	土木業	萎縮腎	18.5.1	河北省正定県南楊家村	20.7.27
孫殷臣	56	"	肺結核	18.5.10	河北省清苑県糖坊胡同	20.7.29
鄭文炳	49	"	腎臓炎	18.5.10	河北省清苑県鄭庄	20.8.1
趙金玉	45	"	角膜潰瘍兼腸加答兒	19.3.10	河北省清苑県魏庄	20.8.2
連鳳瑞	53	"	僧帽弁閉鎖不全症	17.9.16	河北省清苑県来庄	20.8.7
劉長明	24	不詳	敗血症	20.7.28	河北省寧津県李村	20.8.10
吳魁山	41	"	脱肛(慢性腸加答兒)	20.7.28	河北省河間県八里保上	20.8.11
李貴洲	17	"	全眼球炎	20.7.12	河北省寧河県南関	20.8.11
曹曾村	50	土木業	肺結核	17.6.10	河北省深沢県候村	20.8.16
劉春和	38	"	肝臓硬化症	18.5.10	河北省宝抵県通洵	20.8.16
耿介人	36	農業	腸結核	18.6.10	河北省趙県大安村	20.8.19
牛子言	23	土木業	大腸加答兒	20.6.19	河北省南省岐山県王村	20.8.19
王喜隆	18	"	萎縮腎	18.8.28	河北省清苑県五道廟	20.8.28
苑洪勳	50	"	腎臓炎	19.10.20	河北省臨彰県小湾	20.9.2
程去千	23	"	肺浸潤	19.3.10	河北省南宮県南城	20.9.6
李振山	53	"	カルブンケン	20.8.8	河北省清苑県楊庄	20.9.7
孫憲傑	60	農業	胃潰瘍	19.3.12	河北省清苑県馬勝胡同	20.9.16
張文瑞	38	"	"	19.10.5	河北省楽県双寧村	20.9.30
梁清和	33	"	大腸加答兒	20.8.10	河北省保定市城北住在内障	20.10.11
申治光	48	"	腎臓炎	19.5.10	山西省高平県郭莊	20.10.11
劉建国	46	"	慢性腸加答兒	19.5.15	河北省保定市城東高莊村	20.10.12
李振清	36	土木業	心臓内膜炎	17.3.4	河北省大名県同龍韓小王村	20.8.27



感谢信

中国人殉难者瑞浪市供养会：

今年是第二次世界大战结束 70 周年。日本军国主义发动的那场侵略战争给中国等亚洲邻国带来深重灾难。当年日本从中国强行抓来多达 38935 名无辜平民和战俘到日本各地，强迫从事极其繁重艰苦的劳役，使他们在异国他乡受尽非人道对待，其中 6830 人因此失去宝贵的生命。日本军国主义者制造的这段人间惨剧值得深刻铭记和反思。

战后长期以来，日本许多民间友好团体、地方政府、各界民众基于对侵略战争的深刻反省，秉持期盼中日和平友好的坚定信念，自发收集并送还中国死难劳工遗骨，整理相关历史资料，为他们树碑并举行祭奠活动，以实际行动慰藉逝者、警醒后人。你们的友好和善意之举值得敬佩，我谨代表中国驻日本大使馆向你们致以由衷感谢和诚挚敬意！

今年 5 月，习近平主席在北京出席中日友好交流大会时指出，中日友好的根基在民间，中日关系前途掌握在两国人民手里。只要中日两国人民真诚友好、以德为邻，就一定能实现世代友好。希望双方共同努力，进一步促进中日友好交流，不断增进两国人民的相互理解与信赖，共同为两国世代友好和人类和平作出积极贡献。

中华人民共和国驻日本国特命全权大使

程永华

二〇一五年八月吉日

感謝状

(訳文)

中国人殉難者瑞浪市供養会殿：

今年は第二次世界大戦終結 70 周年であります。日本軍国主義が発動したあの侵略戦争は中国をはじめ、アジアの近隣諸国に甚大な災いをもたらしました。日本は当時、中国から 38935 名もの無辜の民間人と捕虜を日本各地に強制連行し、強制的に過酷な労働に従事させました。異国の地で非人道的な扱いをさせられた挙げ句、その内の 6830 人の尊い命が奪われてしまいました。日本軍国主義者が引き起こしたこの惨劇は深く心に刻み、反省すべきものであります。

戦後多くの日本民間友好団体、地方自治体、各界の人々は長きにわたり、侵略戦争に対する深い反省と中国と日本との平和友好関係への確固たる信念に基づき、中国人強制連行受難者の遺骨を自発的に収集・送還したり、関連の歴史資料を整理したり、慰霊碑を建て慰霊行事を行ったりして、実際の行動をもって受難者の霊を慰め、後世に警鐘を鳴らしました。皆様の友好的で善意あふれる行動は敬服に値するものであり、中華人民共和国駐日本国大使館を代表し、心から敬意と感謝の意を表したいと思えます。

習近平主席は今年 5 月、北京で開かれた中日友好交流大会に出席した際、中日友好の基盤は民間にあり、中日関係の前途は両国国民の手に握られている。中日両国国民が誠心誠意に友好関係を築き上げ、徳を持って隣国と付き合い合えば、両国の子々孫々にわたる友好は必ず実現できる、と指摘しました。双方が共に努力し、中日友好交流を一層促進し、両国国民の相互理解と信頼を絶えず増進させ、両国の子々孫々にわたる友好と人類の平和のために積極的貢献を果たすよう願う所存であります。

中華人民共和国駐日本国特命全権大使

程永華

二〇一五年八月吉日